

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年11月14日
Date of Application:

出願番号 特願2002-331276
Application Number:

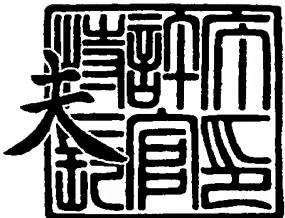
[ST. 10/C] : [JP2002-331276]

出願人 日本電信電話株式会社
Applicant(s):

2003年 8月27日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康



【書類名】 特許願

【整理番号】 NTTTH146226

【提出日】 平成14年11月14日

【あて先】 特許庁長官 太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日本電信電話株式会社内

【氏名】 安西 浩樹

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日本電信電話株式会社内

【氏名】 渡部 智樹

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日本電信電話株式会社内

【氏名】 岸田 克己

【特許出願人】

【識別番号】 000004226

【氏名又は名称】 日本電信電話株式会社

【代理人】

【識別番号】 100070150

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊東 忠彦

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 002989

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告コンテンツ提供方法及びシステム及びプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得し、

前記映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び前記広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、

前記ユーザ情報を特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、

前記広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定し、

前記通知時刻になった時、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする広告コンテンツ提供方法。

【請求項 2】 前記通知時刻を、前記広告コンテンツに関連する情報または、ユーザからの指定に基づいて決定する請求項 1 の広告コンテンツ提供方法。

【請求項 3】 映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

上映コンテンツを特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得し、

前記上映コンテンツ情報、前記映像場所情報及び前記時間情報を基づいて、前記上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、

前記ユーザ情報を特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、

前記広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定し、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする広告コンテンツ提供方法。

【請求項 4】 前記通知時刻を決定する際に、

前記広告コンテンツに関連する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項 3 記載の広告コンテンツ提供方法。

【請求項 5】 電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先を含むユーザ情報を取得し、

前記映像コンテンツ情報及び前記時間情報に基づいて、前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、前記広告コンテンツに関連する情報に応じて前記ユーザに対する通知時刻を決定し、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする広告コンテンツ提供方法。

【請求項 6】 前記通知時刻を決定する際に、

前記広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項 5 記載の広告コンテンツ提供方法。

【請求項 7】 D V D を含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ

提供方法において、

前記記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、通知先を含むユーザ情報を取得し、

前記パッケージ情報及び前記時間情報に基づいて、前記記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、前記広告コンテンツに関連する情報に応じて前記ユーザに提示する時刻を決定し、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする広告コンテンツ提供方法。

【請求項8】 前記通知時刻を決定する際に、

前記広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項7記載の広告コンテンツ提供方法。

【請求項9】 提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

前記映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び前記広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、前記広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記

憶手段と、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

前記通知時刻になった時、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有することを特徴とする広告コンテンツ提供システム。

【請求項10】 前記通知時刻決定手段は、

前記広告コンテンツに関連する情報に基づいて決定する請求項9の広告コンテンツ提供システム。

【請求項11】 映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

上映コンテンツを一意に特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

前記上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

前記上映コンテンツ情報、前記映像場所情報及び前記時間情報に基づいて、前記広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段と、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有することを特徴とする広告コンテンツ提供システム。

【請求項12】 前記通知時刻決定手段は、

前記広告コンテンツに関する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項11記載の広告コンテンツ提供システム。

【請求項13】 電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

前記映像コンテンツ情報及び前記時間情報に基づいて、前記広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

前記ユーザ情報を特定された広告コンテンツに関する情報を格納しておく記憶手段と、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関する情報に応じて前記ユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有することを特徴とする広告コンテンツ提供システム。

【請求項14】 前記通知時刻決定手段は、

前記広告コンテンツに関する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項13記載の広告コンテンツ提供システム。

【請求項15】 D V Dを含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

前記記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

前記記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

前記パッケージ情報及び前記時間情報に基づいて、前記広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段と、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報に応じて前記ユーザに提示する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有することを特徴とする広告コンテンツ提供システム。

【請求項 16】 前記通知時刻決定手段は、

前記広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する請求項 15 記載の広告コンテンツ提供システム。

【請求項 17】 提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

前記映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び前記広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納する格納ステップと、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

前記通知時刻になった時、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行することを特徴とする広告コンテンツ提供プログラム。

【請求項 18】 映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

上映コンテンツを一意に特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

前記上映コンテンツ情報、前記映像場所情報及び前記時間情報に基づいて、前記上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかによりユーザに通知する日時を決定する通知時刻決定ステップと、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行することを特徴とする広告コンテンツ提供プログラム。

【請求項 19】 電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

前記映像コンテンツ情報及び前記時間情報に基づいて、前記映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより、前記ユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行することを特徴とする広告コンテンツ提供プログラム。

【請求項 20】 D V Dを含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

前記記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

前記パッケージ情報及び前記時間情報に基づいて、前記記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

前記ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

前記記憶手段に格納されている前記広告コンテンツに関連する情報の通知開始

日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより、前記ユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

前記通知時刻になったとき、前記広告コンテンツに関連する情報を前記ユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行することを特徴とする広告コンテンツ提供プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、広告コンテンツ提供方法及びシステム及びプログラムに係り、特に、映画、テレビ、ビデオやDVDなどの記録媒体、その他によって提供される映像コンテンツ（本編）に付随して、予告編やCMのように宣伝を目的とした広告コンテンツがユーザに提供される際に、その中でユーザが興味を覚えた広告コンテンツの情報を記憶し、適宜タイミングを見計らって、改めてその広告コンテンツに関連する情報をユーザに通知することにより、ユーザにその広告コンテンツが宣伝する映像コンテンツの本編を視聴する機会を与えるための広告コンテンツ提供方法及びシステム及びプログラムにに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、本編を視聴中のユーザの入力を検出し、その時点で再生されている部分に関する関連情報を要求する技術としては、放送視聴中にボタンの押下などの操作により、番組の関連情報を取得する方法がある。これは、放送されている番組を視聴中のユーザの入力を検出し、その時に視聴しているチャンネル番号とユーザ入力の検出時刻の組を番組の関連情報を提供し得るサーバに送信する。サーバは、その応答としてユーザ端末に対して関連情報を提供する、または、ある時間が経過した後にユーザからの要求に基づいて提供する（例えば、特許文献1参照。）。

【0003】

【特許文献1】

特開平9-160852「情報提供装置」

【0004】**【発明が解決しようとする課題】**

しかしながら、上記従来の技術では、ユーザが興味を覚えた情報を記録しておくことはできるが、ユーザからの要求がないと関連情報の提供ができないことから、ユーザが記録した事実を忘れてしまった場合、せっかく記録した情報を有効に利用することができないという問題がある。

【0005】

本発明は、上記の点に鑑みなされたもので、ユーザからの要求がなくても、ユーザに広告コンテンツが宣伝する映像コンテンツの本編を視聴する機会を与えることが可能な広告コンテンツ提供方法及びシステム及びプログラムを提供することを目的とする。

【0006】**【課題を解決するための手段】**

図1は、本発明の原理を説明するための図である。

【0007】

本発明は、提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得し（ステップ1）、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し（ステップ2）、

ユーザ情報を特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき（ステップ3）、

広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定し（ステップ4）、

通知時刻になった時、広告コンテンツに関連する情報をユーザに提供する（ス

テップ5)。

【0008】

また、本発明は、通知時刻を、広告コンテンツに関連する情報または、ユーザからの指定に基づいて決定する。

【0009】

本発明は、映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

上映コンテンツを特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得し、

上映コンテンツ情報、映像場所情報及び時間情報に基づいて、上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、

ユーザ情報を特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、

広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定し、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザに提供する。

また、本発明は、通知時刻を決定する際に、

広告コンテンツに関連する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0010】

本発明は、電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先を含むユーザ情報を取得し、

映像コンテンツ情報及び時間情報に基づいて、映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定し、通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザに提供する。また、本発明は、通知時刻を決定する際に、広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0011】

本発明は、DVDを含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供方法において、

記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、通知先を含むユーザ情報を取得し、

パッケージ情報及び時間情報に基づいて、記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定し、ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておき、広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに提示する時刻を決定し、通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザに提供する。また、本発明は、通知時刻を決定する際に、広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0012】

図2は、本発明の原理構成図である。

【0013】

本発明は、提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段301と、

映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表である広告コンテンツ管理テーブル330と、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、広告コンテンツ管理テーブル330を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段302と、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段360と、

記憶手段360に格納されている広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段303と、

通知時刻になった時、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段370と、を有する。

【0014】

また、本発明の通知時刻決定手段370は、広告コンテンツに関連する情報に基づいて決定する。

【0015】

本発明は、映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

上映コンテンツを一意に特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

上映コンテンツ情報、映像場所情報及び時間情報に基づいて、広告コンテンツ

管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、
ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段と、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有する。

【0016】

また、本発明の通知時刻決定手段は、広告コンテンツに関連する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0017】

本発明は、電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

映像コンテンツ情報及び時間情報に基づいて、広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段と、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有する。

【0018】

本発明の通知時刻決定手段は、広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0019】

本発明は、DVDを含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供システムであって、

記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得手段と、

記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表である広告コンテンツ管理テーブルと、

パッケージ情報及び時間情報に基づいて、広告コンテンツ管理テーブルを検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定手段と、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を格納しておく記憶手段と、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに提示する通知時刻を決定する通知時刻決定手段と、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供手段と、を有する。

【0020】

また、本発明の通知時刻決定手段は、広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより決定する。

【0021】

本発明は、提供される映像コンテンツに付随する広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報と、該映像コンテンツの中に含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

映像コンテンツを特定するためのコンテンツ情報及び広告コンテンツを特定するための情報に基づいて、映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと

、
ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納する格納ステップと、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報に応じてユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

通知時刻になった時、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行する。

【0022】

本発明は、映画館で上映された上映コンテンツに予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

上映コンテンツを一意に特定するための上映コンテンツ情報、映像場所情報、及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

上映コンテンツ情報、映像場所情報及び時間情報に基づいて、上映コンテンツにおける広告コンテンツの位置関係を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報が未公開であれば、公開日に近い日時、または、ユーザから指定された日時、または定期的に通知す

る日時のいずれかによりユーザに通知する日時を決定する通知時刻決定ステップと、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行する。

【0023】

本発明は、電波やインターネットを含む通信網を介して放送される映像に含まれる広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

放送された映像コンテンツを一意に特定するためのチャンネル番号を含む映像コンテンツ情報及び、該映像コンテンツに含まれる広告コンテンツがユーザに提供されている際、または、任意の時間経過後にユーザの操作による時間情報を含む該広告コンテンツを特定するための情報と、該ユーザの通知先情報を含むユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

映像コンテンツ情報及び時間情報に基づいて、映像コンテンツにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより、ユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行する。

【0024】

本発明は、DVDを含む記録媒体に記録されている映像データに付随して記録されている予告編を含む広告コンテンツを提供するための広告コンテンツ提供プログラムであって、

記録媒体のパッケージ情報と、該記憶媒体に記録されている映像データの開始からの相対的な時間や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号を含む時間情報を有する広告コンテンツを特定するための情報と、ユーザの通知先情報を含む

ユーザ情報を取得する情報取得ステップと、

パッケージ情報及び時間情報に基づいて、記録媒体の映像データにおける広告コンテンツの位置情報を記録した表を検索し、広告コンテンツを特定する広告コンテンツ特定ステップと、

ユーザ情報と特定された広告コンテンツに関連する情報を記憶手段に格納しておく格納ステップと、

記憶手段に格納されている広告コンテンツに関連する情報の通知開始日時以降、ユーザから指定された日時、または定期的に通知する日時のいずれかにより、ユーザに対する通知時刻を決定する通知時刻決定ステップと、

通知時刻になったとき、広告コンテンツに関連する情報をユーザの通知先情報に基づいて提供する広告コンテンツ提供ステップと、を実行する。

【0025】

上記のように、本発明は、映像コンテンツ（本編）に付随して広告コンテンツがユーザに提供されている際、あるいは、任意の時間経過後に、ユーザ端末がユーザの操作を検出し、ユーザが興味を覚えた広告コンテンツの情報をセンタ端末で記録し、適当なタイミングで改めてその情報をユーザに通知することにより、広告コンテンツで宣伝される映像コンテンツの本編を視聴する機会をユーザに提供することが可能となる。

【0026】

【発明の実施の形態】

以下、図面と共に本発明の実施の形態を説明する。

【0027】

【第1の実施の形態】

以下では、映画館で上映される映画を鑑賞する場合の例を用いて説明する。映画で本編と同時に上映される予告編のうち、ユーザが興味を覚えた映画の情報をセンタ端末で記録しておき、その映画が公開される直前、あるいは、直後にユーザに改めて通知することで、ユーザは公開された事実を忘れることなく、映画館に足を運ぶことが可能になる。

【0028】

図3は、本発明の第1の実施の形態におけるシステム構成を示す。

【0029】

同図に示すシステムは、上映される映画の情報をユーザの携帯端末200に送信する上映場所端末100と、ユーザが映画を鑑賞中に携帯して操作を行う携帯端末200と、ユーザの要求によりユーザが興味を覚えたコンテンツを記録し、改めて当該コンテンツに関連する情報をユーザに通知するセンタ端末300とで構成される。

【0030】

上映場所端末100は、例えば、映画館の入口の受付などに設置されることを想定する。

【0031】

携帯端末200とセンタ端末300との間は、インターネットなどの無線通信回線で接続されているものとし、携帯端末200と上映場所端末100との間は、前述のような無線通信あるいは、赤外線通信やバーコードを読み取るといった近距離無線通信が可能であるとする。

【0032】

また、本実施の形態では、ユーザが記録を依頼する端末と、改めて情報を受信する端末は同一の携帯端末としているが、別端末で実装してもよい。

【0033】

上映場所端末100は、上映情報送信部110を備え、携帯端末200からの上映情報の要求に従い、上映情報として上映コンテンツ情報(C)、上映場所情報(L)を携帯端末200に送信する。ここで、上映コンテンツ情報(C)とは、携帯端末200を所持するユーザが鑑賞している映画を一意に識別するための情報である。また、上映場所情報(L)とは、当該映画を上映している映画館を一意に識別するための情報である。すべての映画館が一意に識別されるように付与されている場合もあるが、複数の映画館を系列会社が運営している状況などでは、その複数の映画館を一つの対象として識別されるように付与されている場合もある。携帯端末200への送信手段として、無線インターネット、無線LAN、赤外線通信、Bluetoothなどの無線通信手段や、バーコードやICチップを用

いて情報を読み取る手段などを想定する。本実施の形態では、上映場所端末100から携帯端末200に送信されるものとして説明するが、携帯端末200は、任意のw e bサイトからの上映情報を取得する場合もある。

【0034】

次に、携帯端末200は、上映情報受信部210、ユーザ入力部220、時間情報取得部230、記録依頼送信部240、ユーザ情報保持部250、通信受信部260、表示部270、記録コンテンツ情報保持部280から構成される。

【0035】

上映情報受信部210は、上映場所端末100に上映情報を要求し、上映コンテンツ情報（C）と上映場所情報（L）を受信し保持する。これらの情報は、w e bサイトから受信する場合もある。

【0036】

ユーザ情報保持部250は、ユーザの操作により予めセンタ端末300にユーザ登録が行われているものとし、その際に用いたユーザ情報（U）を保持する。ユーザ情報（U）は、ユーザを一意に識別できるものとし、予め携帯端末200に付与されている場合もあり、センタ端末300から付与される場合もある。

【0037】

ユーザ入力部220は、上映コンテンツに含まれる予告編に興味を覚えたユーザの入力を検出し、その時の時刻を取得するよう、時間情報取得部230に要求する。

【0038】

時間情報取得部230は、時計が内蔵されているものとし、ユーザ入力部220からの要求を受けた時刻を取得して、時間情報（T）として保持する。

【0039】

記録依頼送信部240は、上映情報受信部210から上映コンテンツ情報（C）と上映場所情報（L）、ユーザ情報保持部250からユーザ情報（U）、時刻取得部230から時間情報（T）を受け取り、これらの情報を含む記録依頼（R）を作成し、センタ端末300に送信する。作成及び送信のタイミングは、時刻情報取得部230が時間情報（T）を保持した直後でもよいし、記録を要求する

ユーザの入力を改めて検出した時でもよい。

【0040】

通信情報受信部260は、センタ端末300から通知情報（I）を受信する。通知情報（I）には、当該ユーザが以前センタ端末300に記録を依頼したコンテンツに関する情報（記録コンテンツ情報（RC）詳しくは後述する）と、記録を要求する契機を得た上映場所情報（L）が含まれる。

【0041】

表示部270は、通知情報受信部260から記録コンテンツ情報（RC）を受け取り、ユーザに対して表示する。

【0042】

記録コンテンツ情報保持部280は、通知情報受信部260から記録コンテンツ情報（RC）及び上映場所情報（L）を受け取り、保持する。

【0043】

これらの情報を用いることで、上映場所情報（L）で特定される映画館で記録コンテンツ情報（RC）で特定される映画を鑑賞する際に、割引料金などのサービスに応用することが可能である。

【0044】

センタ端末300は、記録依頼受信部310、ユーザ情報管理部320、予告編情報管理部330、関連情報保持部340、通知情報確認部350、記録部360、通知部370から構成される。

【0045】

記録依頼受信部310は、携帯端末200から記録依頼（R）を受信し、その中に含まれる情報のうち、ユーザ情報（U）をユーザ情報管理部320に渡して、ユーザの特定を依頼し、上映コンテンツ情報（C）と時間情報（T）と上映場所情報（L）を予告編情報管理部330に渡し、ユーザが予告編を観て興味を覚えて記録を依頼しているコンテンツ（記録コンテンツ情報（RC））の特定を依頼する。さらに、上映場所情報（L）を記録部360に渡して、記録を依頼する。

【0046】

ユーザ情報管理部320は、予めユーザの要求により登録を受け付け、ユーザ情報（U）と共に、通知先アドレス（A）を保持する。通知先アドレス（A）は、センタ端末300からユーザに改めて記録コンテンツに関する情報を通知する際に用いる。ユーザ情報（U）は、予め端末に付与されている場合もあるが、登録時にセンタ端末300から付与する場合もある。記録依頼受信部310からユーザ情報（U）を受け取ると、そのユーザ情報（U）とともに保持している通知先アドレス（A）を特定し、記録部360に渡す。

【0047】

予告編情報管理部330は、上映場所毎に上映スケジュールとその中で上映される予告編に関する情報を保持する。そのデータ例を図4に示す。上映コンテンツ毎に、本編及び予告編の上映開始・終了時刻と、予告編のコンテンツ情報を保持する。上映コンテンツ情報（C）及び予告編のコンテンツ情報のフィールドで保存されるデータは、コンテンツを一意に識別するために付与されるものである。記録依頼受信部310から上映コンテンツ情報（C）、時間情報（T）、上映場所情報（L）を受け取ると、保持する予告編情報を用いて記録コンテンツ情報（RC）を特定し、関連情報保持部340に渡す。

【0048】

関連情報保持部340は、記録コンテンツ情報（RC）から関連情報（CI）を特定する関連情報テーブル341を保持している。特定される関連情報（CI）とは、タイトル、出演者一覧、あらすじ、静止画像などである。予告編情報管理部330から記録コンテンツ情報（RC）を受け取ると、保持している関連情報テーブル341を用いて対応する関連情報（CI）を特定し、記録部360に渡す。

【0049】

記録部360は、記録依頼受信部310から上映場所情報（L）を受信して記録コンテンツの記録を依頼されると、ユーザ情報管理部320から通知先アドレス（A）、関連情報保持部340から関連情報（CI）を受け取り、これらの情報を記録保持する。このとき、関連情報（CI）を改めてユーザに通知する日時を特定し、合わせて記録するものとする。その方法は、例えば、記録コンテンツ

がまだ公開になっていなければ、公開日に近い日時などを特定する。このとき、同時に特定及び記録できなかった場合は、後日センタ端末300の管理者の手によつて記録してもよい。また、ユーザに通知を希望する日時を入力するようによつ求し、ユーザが入力した日時を記録する場合もある。記録されるデータの例を図6に示す。さらに、通知情報確認部350より、通知情報確認依頼（CF）を定期的に受け、通知すべき情報がある場合には保持している関連情報（CI）、上映場所情報（L）、通知先アドレス（A）を通知部370に渡し、通知を依頼する。ここで、通知情報確認依頼（CF）とは、通知情報確認部350が、通知すべき情報の有無を定期的に記録部360に確認するためのもので、時刻の情報を含むものとする。

【0050】

通知情報確認部350は、定期的に時刻の情報を含む通知情報確認依頼（CF）を作成し、記録部360に通知すべき情報の有無の確認を依頼する。

【0051】

通知部370は、記録部360から関連情報（CI）、上映場所情報（L）を受け取り、これらを含む通知情報（I）を作成する。また、通知先アドレス（A）を同時に受け取り、これにより、ユーザ端末（携帯端末200）を特定して通知情報（I）を送信する。

【0052】

次に、上記の構成における動作を説明する。

【0053】

図7は、本発明の第1の実施の形態における上映場所端末の処理のフローチャートである。

【0054】

上映場所端末100は、携帯端末200から上映情報要求を受信するまで待機し（ステップ101）、受信後、携帯端末200に上映情報として、上映コンテンツ情報（C）、上映場所情報（L）を送信して終了する（ステップ102）。

図8は、本発明の第1の実施の形態における携帯端末の処理のフローチャート（その1）であり、ユーザがセンタ端末300に興味を覚えた予告編の情報の記

録を依頼するまでの処理を示す。

【0055】

まず、上映場所端末100に上映情報を要求及び受信する（ステップ201、202）。次に、ユーザの入力を検出するために待機し（ステップ203）、検出した場合に、その時の時間情報（T）を取得する（ステップ204）。予め保持しているユーザ情報（U）、上映場所端末100から受信した上映コンテンツ情報（C）、及び上映場所情報（L）、取得した時間情報（T）を用いて記録依頼を作成し、センタ端末300に送信して終了する（ステップ205）。

【0056】

図9は、本発明の第1の実施の形態におけるセンタ端末の処理のフローチャート（その1）であり、ユーザ（携帯端末200）から依頼された記録を行うまでを示す。

【0057】

まず、携帯端末200から記録依頼（R）を受信するために待機し（ステップ301）、受信したらユーザ情報（U）を用いてユーザ情報の特定処理を行う（ステップ302）。次に、記録コンテンツ情報（RC）、及び関連情報（CI）の特定を行い、記録処理を行い処理を終了する。

【0058】

図10は、本発明の第1の実施の形態におけるセンタ端末の処理のフローチャート（その2）であり、携帯端末200に関連情報（CI）を通知する処理を示す。

【0059】

センタ端末300は、まず、定期的に通知すべき情報があるかどうか確認し、（ステップ401）、ある場合には、保持している情報から通知情報を作成し、携帯端末200に送信して終了する（ステップ402）。

【0060】

図11は、本発明の第1の実施の形態における携帯端末の処理のフローチャート（その2）であり、センタ端末300からの通知情報を（I）を受信する処理を示す。

【0061】

携帯端末200は、通知情報（I）を受信するために待機し（ステップ501）、受信したらその中に含まれる関連情報（CI）を表示部270を用いて表示する（ステップ502）。次に、記録コンテンツ情報保持部280を用いて関連情報（CI）と上映場所情報（L）を保持する（ステップ503）。

【0062】

図12は、本発明の第1の実施の形態における上映場所端末と携帯端末とセンタ端末間のシーケンスチャートである。

【0063】

まず、携帯端末200から上映場所端末100に上映情報要求が行われ（ステップ601）、上映場所端末100から携帯端末200に上映情報として上映コンテンツ情報（C）と上映場所情報（L）が送信される（ステップ602）。携帯端末200は、これを受信し（ステップ603）、ユーザ入力検出処理を経て（ステップ604）、時間情報取得処理を行い（ステップ605）、記録依頼作成・送信処理により、記録依頼（R）をセンタ端末300に送信する（ステップ606）。これを受信した（ステップ607）センタ端末300は、ユーザ情報特定処理（ステップ608）、記録コンテンツ情報及び関連情報特定処理を経て（ステップ609）、記録処理を行う（ステップ610）。

【0064】

図13は、本発明の第1の実施の形態における携帯端末とセンタ端末間の記録コンテンツに関する情報の通知が行われるまでのシーケンスチャートである。

【0065】

まず、センタ端末300において、通知すべき情報の有無を確認する処理が行われ（ステップ701）、ある場合には通知情報（I）が作成され、携帯端末200に送信される（ステップ702）。携帯端末200は、通知情報（I）を受信し（ステップ703）、当該通知情報（I）を表示部270に表示し（ステップ704）、通知情報を記録コンテンツ情報保持部280に保持する（ステップ705）。

【0066】

[第2の実施の形態]

本実施の形態では、電波やインターネットなどの通信網により放送される映像を視聴する場合について説明する。

【0067】

図14は、本発明の第2の実施の形態におけるシステム構成を示す。

【0068】

同図に示すシステムは、ユーザが映像を受信して視聴する視聴端末400と、センタ端末300と、センタ端末300からの通知を受信する携帯端末500から構成される。ここでは、視聴端末400と携帯端末500を分離して説明するが、1つの端末として構成される場合もある。

【0069】

視聴端末400は、前述の第1の実施の形態における携帯端末200の構成とほぼ同じである。異なるのは、映像受信部410、コンテンツ情報保持部420を備えていることである。

【0070】

ユーザが視聴する映像が電波で放送されている場合、映像受信部410は、放送される映像信号を受信し、映像を表示する。そして、このとき、チューニングされているチャンネル番号（CH）を取得し、コンテンツ情報保持部430に渡す。

【0071】

コンテンツ情報保持部430は、このチャンネル番号（CH）を保持する。ユーザが視聴する映像を通信網から受信する場合、映像受信部410は、この映像信号と受信した映像を一意に識別するためのコンテンツ情報（C1）（第1の実施の形態における上映コンテンツ情報に相当）を受信して映像を表示すると共に、コンテンツ情報（C1）をコンテンツ情報保持部430に渡す。コンテンツ情報保持部430は、これを保持する。

【0072】

ユーザ入力部440でユーザ入力を検出後、時間情報取得部450で、時間情報（T）を取得する。その他は第1の実施の形態と同様である。

【0073】

また、携帯端末500は、前述の第1の実施の形態における通知受信部260、表示部270、記録コンテンツ情報保持部280と全く同様である。

【0074】

また、センタ端末300は、前述の第1の実施の形態の構成と全く同様である。ただ、センタ端末300が備える予告編情報管理部330が保持するデータは、電波放送の場合はチャンネル、通信網で放送される場合には、URLなどの接続先毎、時刻とCMをマッピングさせたデータである。そのデータの例を図15に示す。第1の実施の形態とは異なり、記録するコンテンツは予告編ではなく、CMである。つまり、記録コンテンツ情報(RC)の代わりに、CM情報(CM)を特定し、保持しているCM情報(CM)と関連情報(CI)を対応させるテーブルから関連情報(CI)を特定するものとする。

【0075】

なお、CM情報(CM)をユーザに通知する通知時刻は、当該CM情報の予め指定された配信開始日時以降の日時や、ユーザから指定された日時、または、記録部360に定期的に通知する旨が記録されている場合には、定期的に配信する日時に応じて決定するものとする。

【0076】

他の処理のフロー、各端末間のシーケンスは、前述の第1の実施の形態と同様であるので説明は省略する。

【0077】**[第3の実施の形態]**

本実施の形態では、DVDなどの記録媒体に記録されている映像データのうち、本編に付随して記録されている予告編などのコンテンツを記録する場合について説明する。

【0078】

図16は、本発明の第3の実施の形態におけるシステム構成を示す。

【0079】

同図に示すシステムは、前述の第2の実施の形態とほぼ同じである。視聴端末

400は、映像受信部410の代わりに映像再生部470を備える。映像再生部470は、DVDなどの記録媒体を格納し、その中に記録されている映像信号を読み込んで映像を再生する。また、第2の実施の形態におけるコンテンツ情報(C1)の代わりにパッケージ情報(C2)を取得するが、映像再生部470が記憶媒体の中に記録されているパッケージ情報(C2)を読み取る場合と、ユーザの入力を検出して取得する場合がある。ユーザによる入力は、キーボード入力、赤外線や近距離無線、ICチップなどによる。

【0080】

コンテンツ情報保持部420は、取得したパッケージ情報(C2)を保持する。

【0081】

また、時間情報取得部450が取得する時間情報(T)は、記録されている映像の開始から相対的な時間である場合や、再生箇所を特定できる映像フレームの番号である場合がある。

【0082】

センタ端末300において、予告編情報保持部330が保持するデータは、パッケージデータ(C2)と時間情報(T)を用いて、記録コンテンツ情報(RC)を特定できるデータである。データ例を図17に示す。

【0083】

なお、パッケージの予告編に対応するCM情報(CM)をユーザに通知する通知時刻は、当該CM情報の予め指定された配信開始日時以降の日時や、ユーザから指定された日時、または、記録部360に定期的に通知する旨が記録されている場合には、定期的に配信する日時に応じて決定するものとする。

【0084】

以下、センタ端末300及び携帯端末500が備える手段や、各端末の処理フロー及び各端末間の処理シーケンスは、前述の第2の実施の形態と同様であるため、その説明を省略する。

【0085】

なお、上記の第1～第3の実施の形態における映像場所端末、携帯端末、セン

タ端末、視聴端末の各構成要素の動作をプログラムとして構築し、映像場所端末、携帯端末、センタ端末、視聴端末として利用されるコンピュータや機器にインストールする、または、ネットワークを介して流通させることが可能である。

【0086】

また、構築されたプログラムを映像場所端末、携帯端末、センタ端末、視聴端末として利用されるコンピュータに接続されるハードディスク装置や、フレキシブルディスク、CD-ROM、ICチップ等の可搬記憶媒体に格納しておき、本発明を実施する際にインストールすることも可能である。

【0087】

なお、本発明は、上記の実施の形態に限定されることなく、特許請求の範囲内において、種々変更・応用が可能である。

【0088】

【発明の効果】

上述のように、本発明によれば、映画、テレビ、ビデオやDVDなどの記録媒体、その他によって提供される映像コンテンツ（本編）に付随する広告コンテンツに興味を覚えたユーザは、簡単な操作を行うだけでそのコンテンツを記録することができ、また、記録したことを忘れてしまっても適当なタイミングで通知して貰えることで、記録したコンテンツを視聴する機会を逃すことが少なくなる。

また、映像コンテンツを提供する側にとって、興味を覚えてくれたユーザに適切なタイミングで、かつ同じ場所で再び視聴する機会を与えることができる。

また、記録する情報は、コンテンツに関するものだけでなく、商品の関連情報などをその発売直前に通知するなどの応用も可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の原理を説明するための図である。

【図2】

本発明の原理構成図である。

【図3】

本発明の第1の実施の形態におけるシステム構成図である。

【図 4】

本発明の第 1 の実施の形態におけるセンタ端末の予告編情報管理で保持されるデータの例である。

【図 5】

本発明の第 1 の実施の形態におけるセンタ端末の関連情報テーブルの例である。

【図 6】

本発明の第 1 の実施の形態におけるセンタ端末の記録部に記録されるデータの例である。

【図 7】

本発明の第 1 の実施の形態における上映場所場所の処理のフローチャートである。

【図 8】

本発明の第 1 の実施の形態における携帯端末の処理のフローチャート（その 1）である。

【図 9】

本発明の第 1 の実施の形態におけるセンタ端末の処理のフローチャート（その 1）である。

【図 10】

本発明の第 1 の実施の形態におけるセンタ端末の処理のフローチャート（その 2）である。

【図 11】

本発明の第 1 の実施の形態における携帯端末の処理のフローチャート（その 2）である。

【図 12】

本発明の第 1 の実施の形態における上映場所端末と携帯端末とセンタ端末間のシーケンスチャートである。

【図 13】

本発明の第 1 の実施の形態における携帯端末とセンタ端末間の記録コンテンツ

に関する情報の通知が行われるまでのシーケンスチャートである。

【図14】

本発明の第2の実施の形態におけるシステム構成図である。

【図15】

本発明の第2の実施の形態におけるセンタ端末の予告情報管理部で保存されるデータの例である。

【図16】

本発明の第3の実施の形態におけるシステム構成図である。

【図17】

本発明の第3の実施の形態における予告編情報管理部が保持するデータの例である。

【符号の説明】

100 上映場所端末

110 上映情報送信部

200 携帯端末

210 上映情報受信部

220 ユーザ入力部

230 時間情報取得部

240 記録依頼送信部

250 ユーザ情報保持部

260 通知受信部

270 表示部

280 記録コンテンツ情報保持部

300 センタ端末

301 情報取得手段

302 広告コンテンツ特定手段

303 通知時刻決定手段

310 記録依頼受信部

320 ユーザ情報管理部

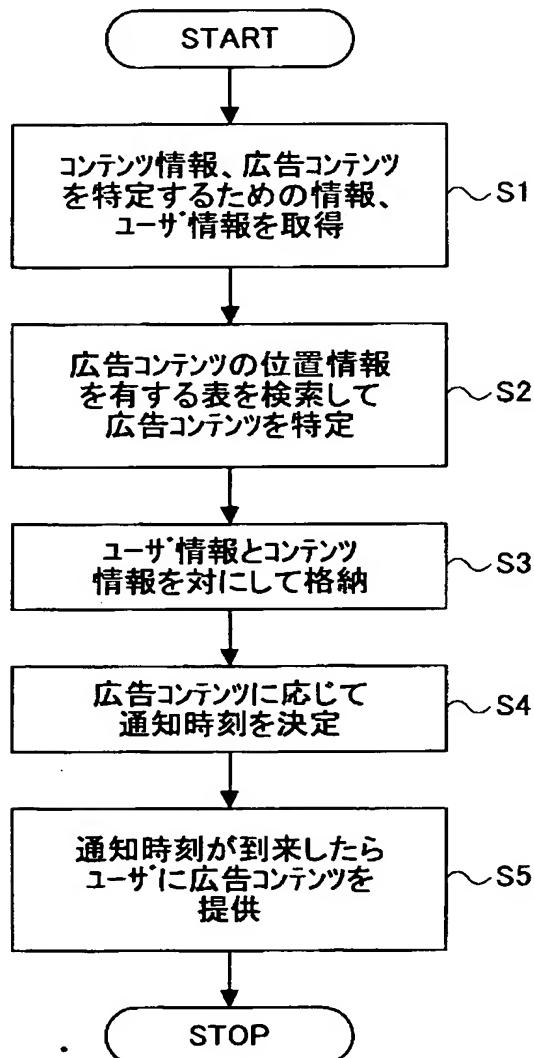
330 広告コンテンツ管理テーブル、予告編情報管理部
340 関連情報保持部
341 関連情報テーブル
350 通知情報確認部
360 記憶手段、記憶部
370 広告コンテンツ提供手段、通知部
400 視聴端末
410 映像受信部
420 コンテンツ情報保持部
430 ユーザ情報保持部
440 ユーザ入力部
450 時間情報取得部
460 記録依頼送信部
470 映像再生部
500 携帯端末
510 通知受信部
520 表示部
530 記録コンテンツ情報保持部

【書類名】

図面

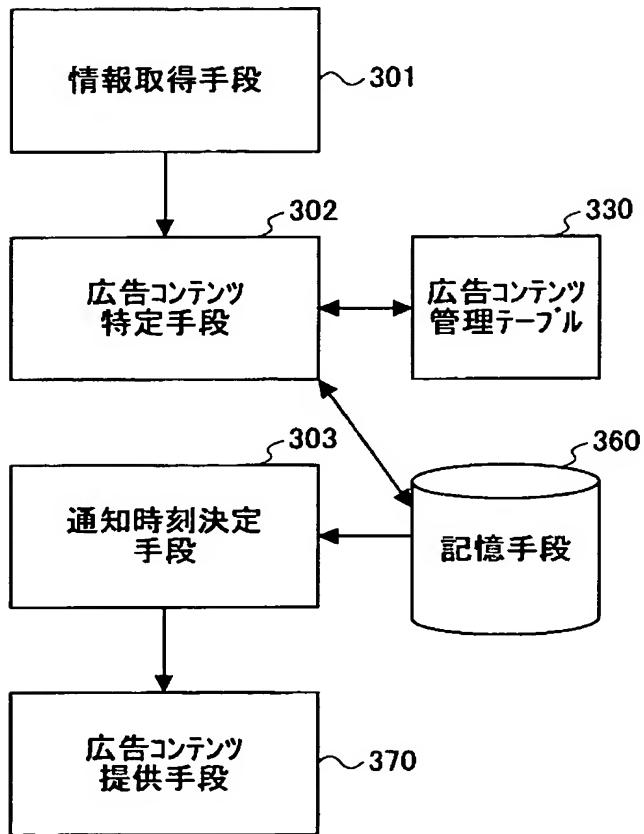
【図 1】

本発明の原理を説明するための図



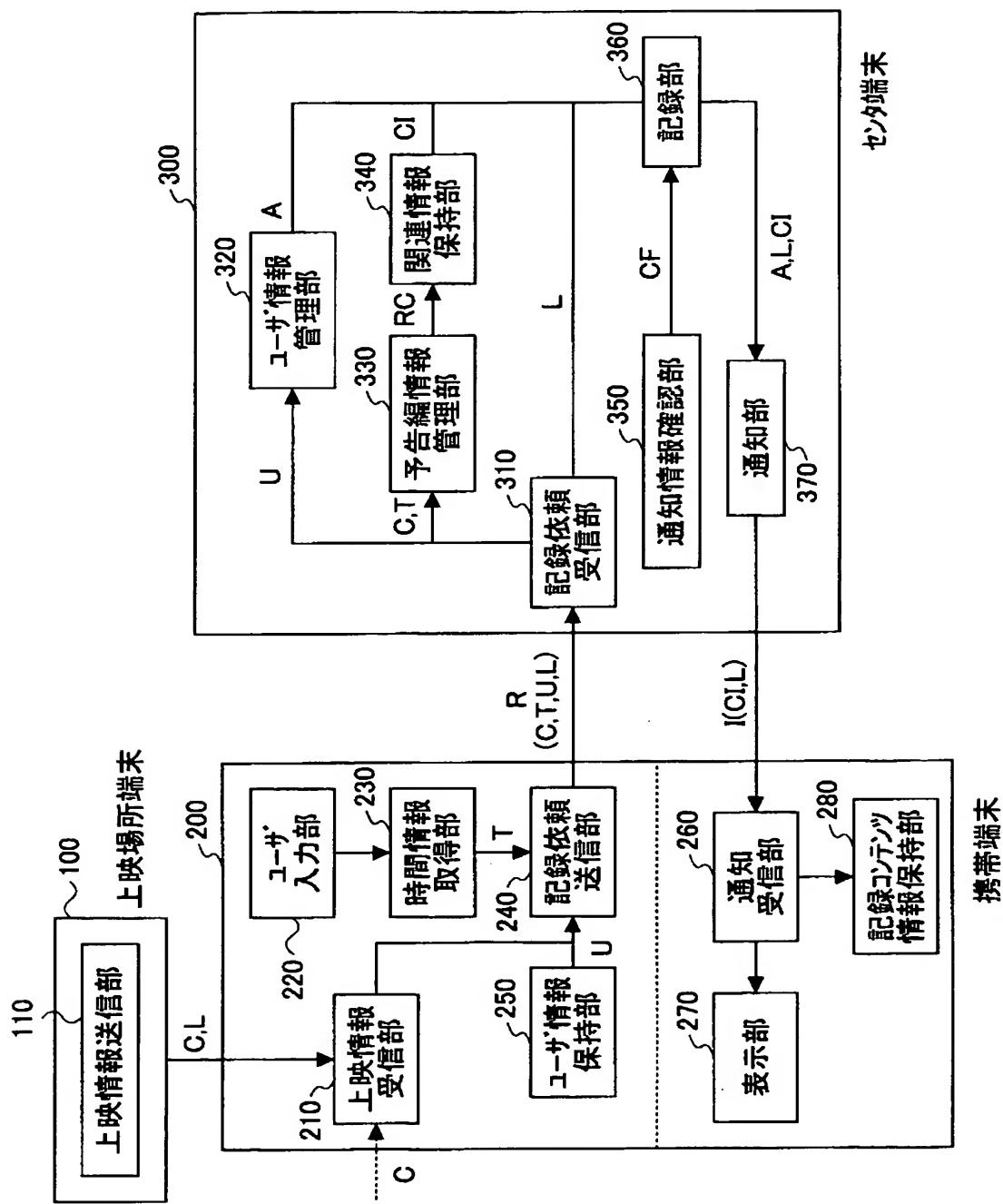
【図2】

本発明の原理構成図



【図3】

本発明の第1の実施の形態におけるシステム構成図



【図4】

本発明の第1の実施の形態におけるセンタ端末の予告編情報管理部で保持されるデータの例

上映場所毎に保持

上 映 コ ン テ ン ツ 情 報 (C)	開 始 時 刻	終 了 時 刻	予告編1		予告編2		予告編3	
			開 始 時 刻	終 了 時 刻	コ ン テ ン ツ 情 報	開 始 時 刻	終 了 時 刻	コ ン テ ン ツ 情 報
002	12:00	14:15	12:05	12:08	005	12:08	12:10	001
015	14:00	16:00	14:08	14:10	008	14:10	14:13	016
002	14:30	16:45	14:35	14:38	005	14:38	14:40	001
004	19:00	20:30	19:10	19:12	002	19:12	19:15	015
002	17:00	19:15	17:05	17:08	005	17:08	17:10	001

【図5】

本発明の第1の実施の形態における
センタ端末の関連情報テーブルの例341

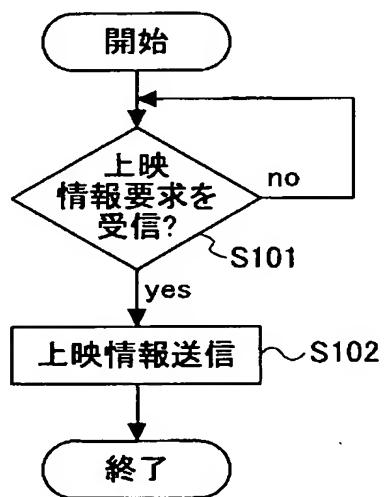
記録コンテンツ 情報(RC)	関連情報(CI)
005	
152	
035	

【図6】

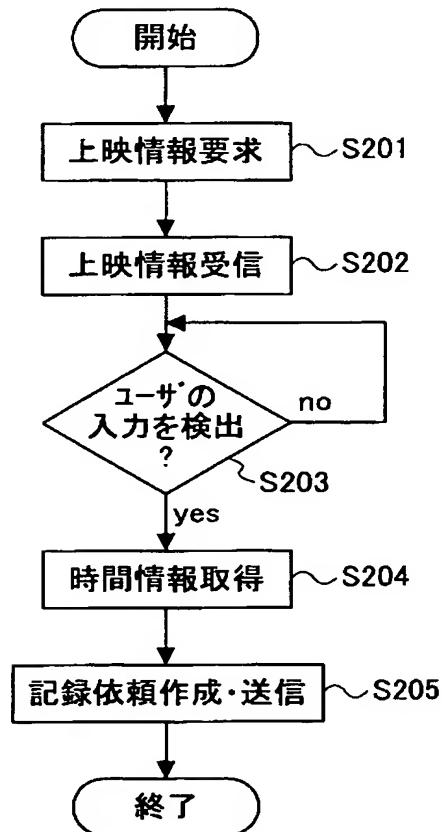
本発明の第1の実施の形態における
センタ端末の記録部に記録されるデータの例

通知先 アドレス(A)	上映場所 情報(L)	通知日時	関連情報(CI)
○○○○@***.ne.jp	AAA	2002/12/10 10:00:00	
△△△△@***.ad.jp	CCC	2003/01/15 08:00:00	
□□□□@***.co.jp	DDD	2002/11/25 21:30:00	
××××@***.com	KKK	2003/04/05 12:00:00	

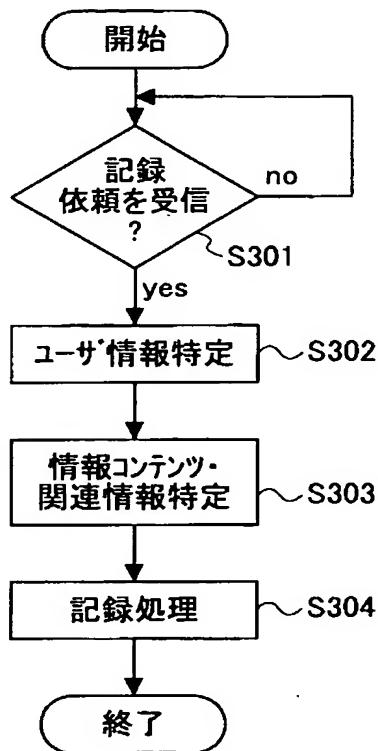
【図 7】

本発明の第1の実施の形態における
上映場所端末の処理のフローチャート

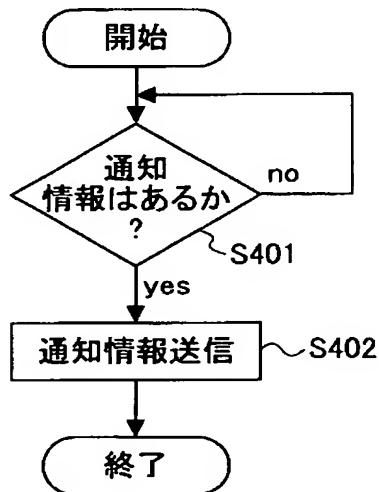
【図 8】

本発明の第1の実施の形態における
携帯端末の処理のフローチャート（その1）

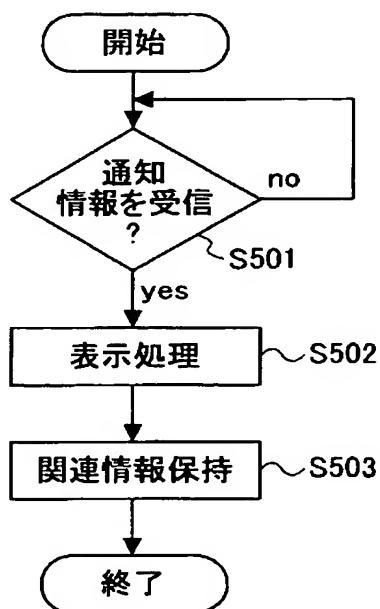
【図9】

本発明の第1の実施の形態における
センタ端末の処理のフローチャート（その1）

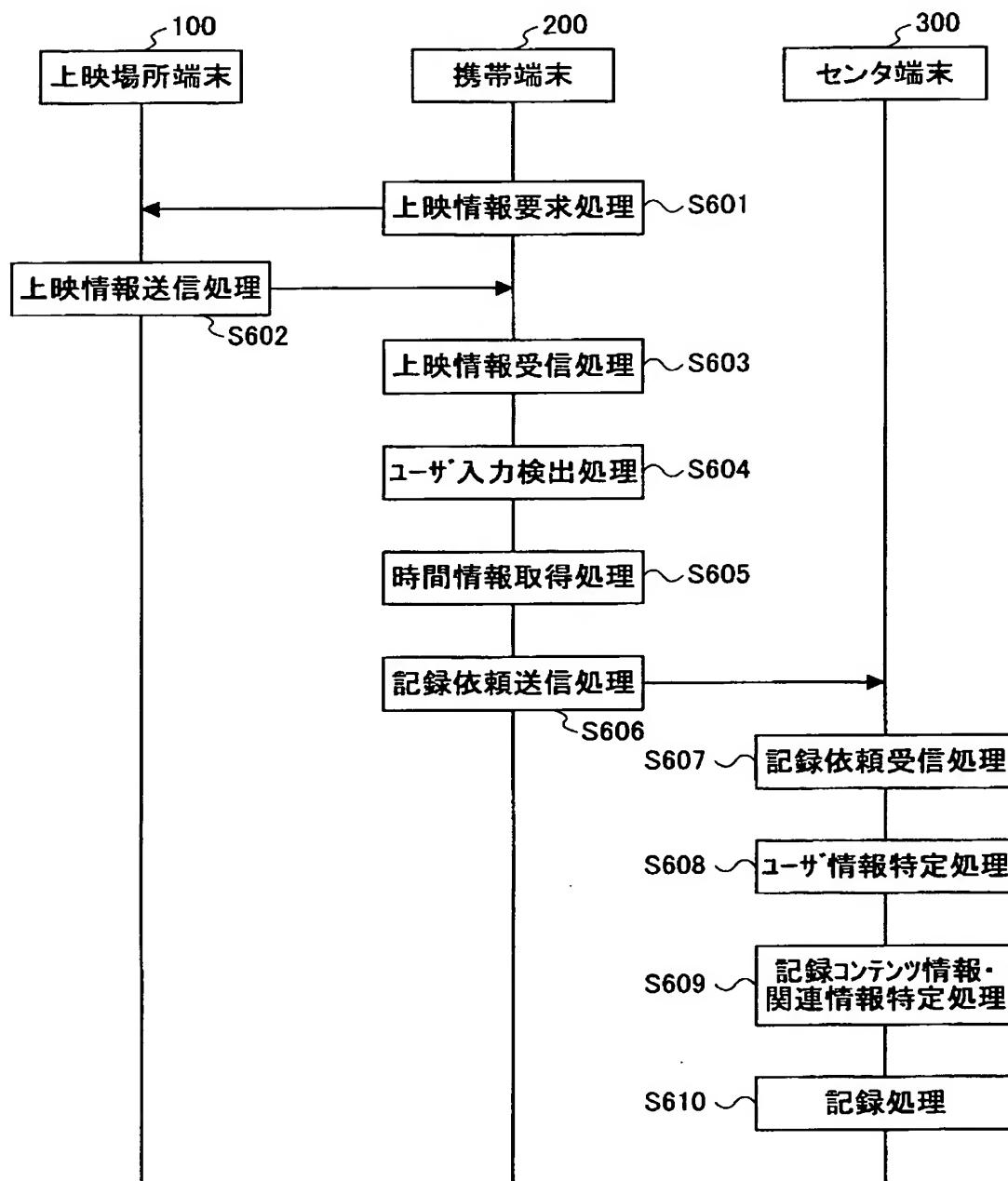
【図10】

本発明の第1の実施の形態における
センタ端末の処理のフローチャート（その2）

【図11】

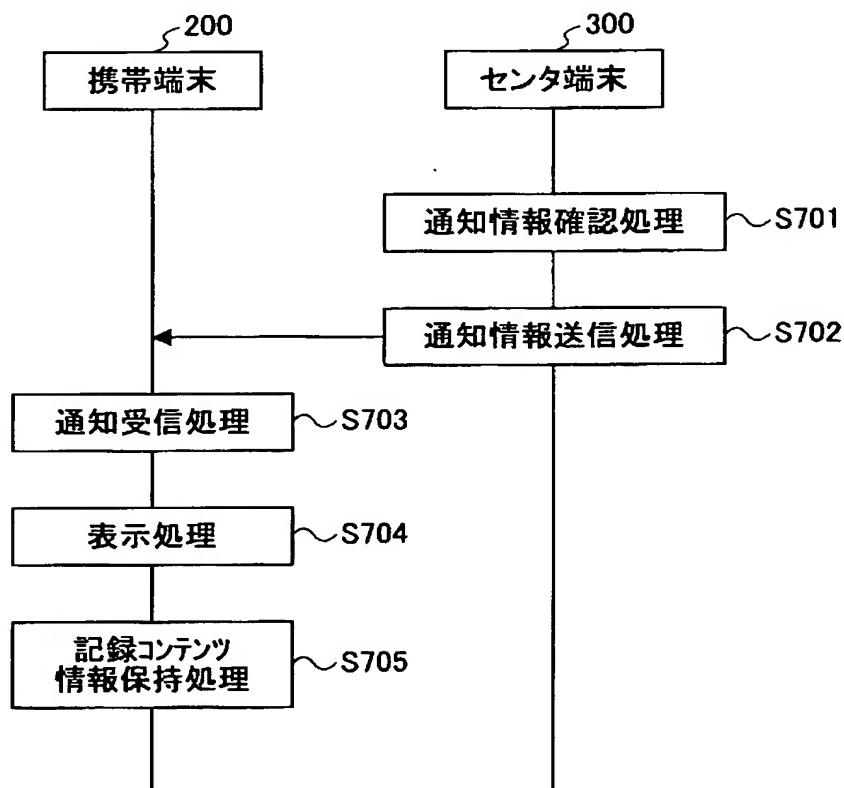
本発明の第1の実施の形態における
携帯端末の処理のフローチャート（その2）

【図12】

本発明の第1の実施の形態における上映場所端末
と携帯端末とセンタ端末間のシーケンスチャート

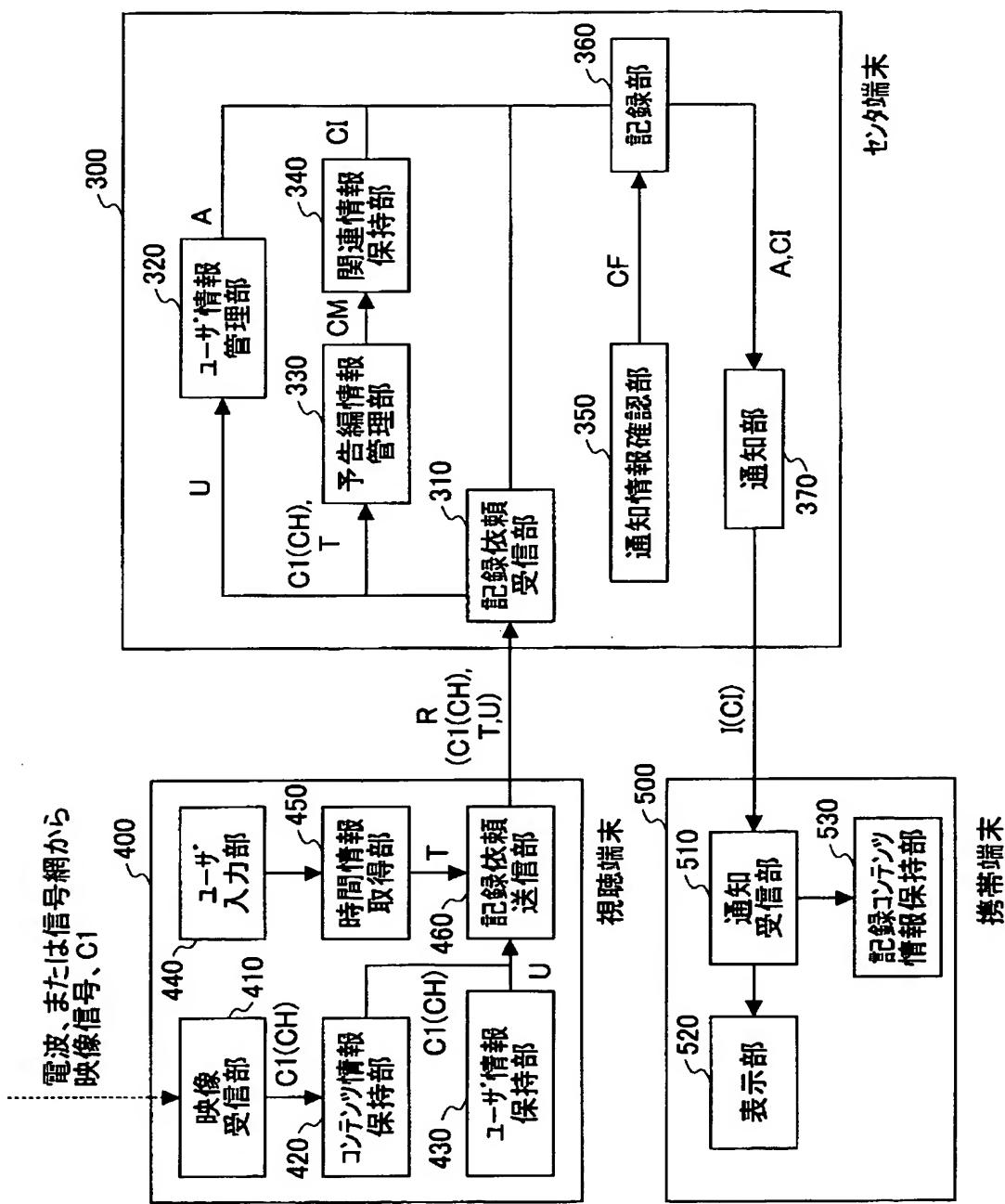
【図13】

本発明の第1の実施の形態における携帯端末とセンタ端末間の記録コンテンツに関する情報の通知が行なわれるまでのシーケンスチャート



【図 1-4】

本発明の第2の実施の形態におけるシステム構成図



【図15】

本発明の第2の実施の形態におけるセンタ端末の
予告編情報管理部で保持されるデータの例

日付別に保持

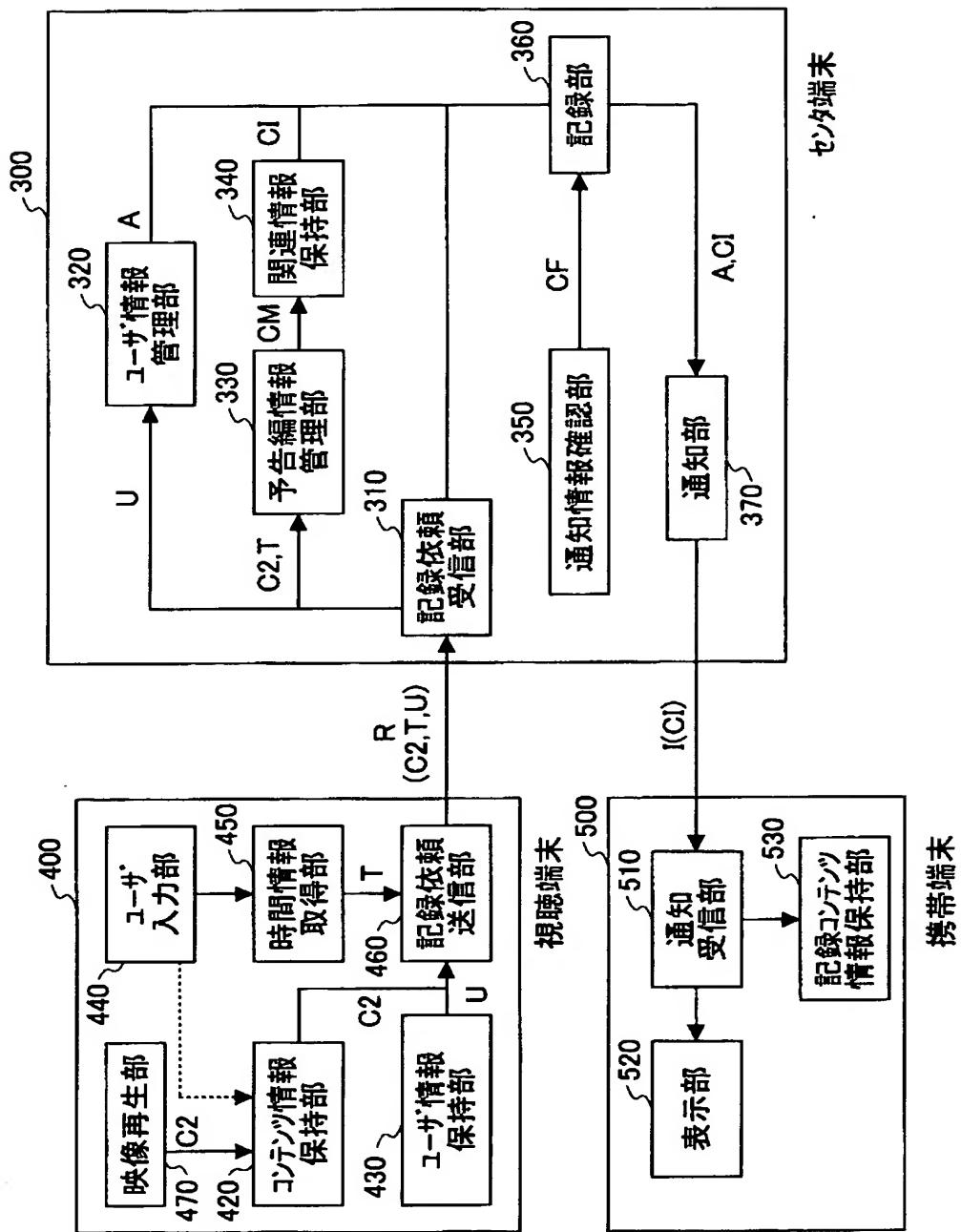
CMが流れた時間帯に、
CMを特定するCM情報(CM)を保持

コントラック情報 (C1orCH)	時							24
	0	3	6	9	12	15	18	
8								
10								

図15は、センタ端末の予告編情報管理部で保持されるデータの例を示す。データは日付別に保持され、CMが流れた時間帯にCMを特定するCM情報を保持する。表は時刻別に構成され、0時から24時までの間隔で時間帯が分かれている。各時間帯は、0時、3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時である。また、各時間帯は、0時、3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時である。また、各時間帯は、0時、3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時である。

【図16】

本発明の第3の実施の形態におけるシステム構成図



【図 17】

本発明の第3の実施の形態における 予告編情報管理部が保持するデータの例

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ユーザからの要求がなくても、ユーザに広告コンテンツが宣伝する映像コンテンツの本編を視聴する機会を与える。

【解決手段】 本発明は、映像コンテンツ（本編）に付随して広告コンテンツがユーザに提供されている際、あるいは、任意の時間経過後に、ユーザからの操作を検出し、ユーザが興味を覚えた広告コンテンツの情報を記録しておき、適当なタイミングで改めて広告コンテンツの情報をユーザに通知する。

【選択図】 図1

特願 2002-331276

出願人履歴情報

識別番号 [00004226]

1. 変更年月日 1999年 7月15日
[変更理由] 住所変更
住 所 東京都千代田区大手町二丁目3番1号
氏 名 日本電信電話株式会社